

3次元CAD利用技術者試験 ガイダンス 2019年度(保存版通年使用)



contents

1 ACSPとCAD利用技術者試験について	1
2 3次元CAD利用技術者試験の概要	2
3 3次元CAD利用技術者試験会場申請チャート	6
4 認定会場の新規申請	7
5 試験実施責任者の役割と試験運営の流れ	10
6 各種規定	12
7 様式第1号 試験会場認定申請書(新規)	14
8 様式第2号 試験会場施設報告書	15
9 様式第3号 試験会場認定に関する資料1(写真1)	16
10 様式第3号 試験会場認定に関する資料1(写真2)	17
11 様式第4号 試験会場認定に関する資料2(案内図)	18
12 様式第9号 PC環境調査票	19
13 様式第5号 認定事項変更届	20
14 様式第6号 試験実施責任者変更届	21
15 様式第7号 ガイドブック購入申込書	22

1

ACSPとCAD利用技術者試験について



一般社団法人コンピュータ教育振興協会(ACSP)について

一般社団法人コンピュータ教育振興協会（以下ACSP）は、一般社団法人コンピュータソフトウェア協会を母体として2009年2月に設立された非営利法人です。

ACSPでは「CAD利用技術者試験」の主催団体として運営業務を行い、本事業を通じて学生および社会人の自己啓発意欲向上や就・転職などの支援活動を行ってまいります。

ACSP Webページ <http://www.acsp.jp/>



CAD利用技術者試験制度について

試験制度創設29周年を迎えたCAD利用技術者試験は、1990年10月に「CADインストラクター認定試験」として創設し、1994年6月より「CAD利用技術者試験」へ名称を変更して現在にいたっています。

CAD利用技術者試験は、現在までに延べ58万人以上の総受験者を得て（2019年1月現在）、わが国有数のIT関連試験として広く認知されています。

CAD利用技術者試験は、以下の3種類の試験を通じてCADを利用した知識・スキルを明確化し、一定水準に達している受験者に対して評価・認定を行うものです。

▶ 2次元CAD利用技術者試験基礎

これからCADを本格的に学ぶことを目的とした、3ヵ月程度の就学者を想定して行います。

▶ 2次元CAD利用技術者試験 1級(建築)/1級(機械)/1級(トレース)・2級

2次元系のCADシステムを利用し、主として設計・製図業務に従事し、1年以上の就学・就業経験（2級および1級（トレース）は半年以上）を有する方を想定して行います。

▶ 3次元CAD利用技術者試験 1級・準1級・2級

3次元CADシステムを利用し、主として機械系・製造系の設計・製図業務に従事し、1年以上の就学または半年以上の就業経験を有する方を想定して行います。

CAD利用技術者試験公式Webページ <http://www.acsp.jp/cad/>

- 2次元CAD利用技術者試験1級・2級（IBT）・基礎試験における試験会場認定基準および募集概要は、本書（3次元CAD利用技術者試験ガイドス）に記載した各種規定や内容と異なりますのでご注意ください。

2

3次元CAD利用技術者試験の概要

▶ 主催団体

一般社団法人コンピュータ教育振興協会（ACSP）

▶ 試験名／資格

3次元CAD利用技術者試験1級

3次元CAD利用技術者試験準1級

3次元CAD利用技術者試験2級

※2007年度以前の3次元CAD利用技術者試験合格者は、2008年度以降「3次元CAD利用技術者1級」として認定が継続されます。

▶ 受験資格

準1級および1級は、2級有資格者

2級に制限はありません。

※準1級と1級を同日に受験することはできません。

▶ 受験区分

個人受験

団体受験

▶ 受験料

1級	15,000円+消費税
準1級	10,000円+消費税
2級	7,000円+消費税
1級・2級併願	20,000円+消費税
準1級・2級併願	15,000円+消費税

▶ 受験対象者

▶ 3次元CAD利用技術者試験1級

3次元CADシステムを利用した機械系・製造系のモデリング・設計・製図などの業務に従事して半年以上の実務経験、または1年以上の就学経験を有する方を想定して試験を行います。3次元CADシステムが操作できるだけでなく、3次元設計の補助業務を担い、将来、設計者やオペレーターの管理業務を目指す方が対象です。

▶ 3次元CAD利用技術者試験準1級

3次元CADシステムを利用した機械系・製造系のモデリング・設計・製図などの業務に従事することを目指す方、もしくは従事して間もない方を想定して試験を行います。3次元CADを学び、知識と操作の基礎的な部分を習得し、設計の補助業務やオペレーターを目指す方が対象です。

▶ 3次元CAD利用技術者試験2級

3次元CADシステムを利用した機械系・製造系のモデリング・設計・製図などの業務に従事することを指す方、および3次元CADシステムの周辺業務に従事している方を想定して試験を行います。準1級、1級へのステップアップとしてだけでなく、関連製品の管理、営業等を担当されている方も対象です。（2級の合格は、準1級・1級受験の必須要件です）

▶ 使用できる3次元CADソフト

CAD利用技術者試験センターでは、検証を行ったソフトを推奨CADとしてCAD利用技術者試験公式Webページに公開いたします。

推奨CADソフトは、1級・準1級試験に使用することが可能です。

それ以外のCADソフトを希望される場合は、公式Webページに公開されているサンプル問題のモデルを作成し、計測された数値が指定誤差内に収まるかどうかを確認の上、各校にてご判断いただきます。

体験版の3次元CADソフトは、個人受験者が持込受験する場合のみ使用できます。試験会場に設置する3次元CADソフトとして、体験版を使用することはできません。

※使用ソフトについての情報は、CAD利用技術者試験公式Webページ (<http://www.acsp.jp/cad/>) で随時情報を更新していますので、ご確認ください。

▶ 実技試験について

個人受験者は、以下の2通りの受験方法から選択できます。

▶ 一般受験：試験会場設置の3次元CADソフトを利用して、受験します。

- 使用できる3次元CADソフトは、試験会場により異なります。また、希望する試験会場・ソフトが満席の場合は、お申し込みできない場合があります。
- ハードウェア等の環境については、受験者は選択することができません。

▶ 持込受験：試験会場へノート型パソコン(以下ノートPC)を持ち込み、受験します。

- 持込会場を選択した場合は、試験会場にて電源を用意します。
- 試験会場に持ち込めるハードウェアは、ノートPCに限定します。
- 試験会場に持ち込める周辺機器は、ノートPC用ACアダプタ、マウス、トラックボール等のポインティングデバイス、マウスパッド、テンキーボードとします。
- 持ち込むノートPCには、3次元CADソフトを事前にインストールして試験に臨んでいただきます。また、使用する3次元CADソフトによってはネットワーク経由等の方法で、事前に認証が必要な場合があるほか、さらに体験版は期間制限等がある場合もあるので、その点を事前に確認の上、実技試験に臨んでいただきます（個人受験者は会場のネットワーク環境は利用できません）。
- マシントラブルは、如何なる理由があっても受験者本人の責任とし、再受験や受験料の返金はいたしません。
- 体験版の3次元CADソフトは、個人受験者が持込受験をする場合のみ使用できます。試験会場に設置する3次元CADソフトとして、体験版を使用することはできません。

試験分野と方法

1級

分野	方法
<p>■CADリテラシー、形状認識能力</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章による手順の指示に従い、パーツモデルを作成する問題。第三者との口頭によるやり取りや手書き図面情報の伝達をイメージし、的確にコマンドを使用できるかを問う。 2次元図面からパーツモデルを作成する問題。2次元図面から3次元空間上の形状認識が正確にできるかを問う。 <p>■アセンブリモデリング能力</p> <ul style="list-style-type: none"> パーツモデルを作成し、それらを組み立ててアセンブリモデルを作成する問題。パーツモデルを正しく組み立てることができるかを問う。 <p>■2次元図面からのパーツモデリング能力</p> <ul style="list-style-type: none"> 2次元図面からパーツモデルを作成する問題。実務の基本的な能力を総合的に問う。 	<p>■3次元CADシステムを使用したモデリング(パーツおよびアセンブリ)</p> <p>作成したモデルの体積、表面積などを測定し、解答群の中からもっとも近い値を選択し、マークシートに記入。</p> <p>※試験開始より60分経過後から終了10分前までの間に、解答用紙、試験問題、受験票を提出すれば退出が可能(ただし一度退出すると再入室はできない)</p>

準1級

分野	方法
<p>■CADリテラシー、形状認識能力</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章による手順の指示に従い、パーツモデルを作成する問題。第三者との口頭によるやり取りや手書き図面情報の伝達をイメージし、的確にコマンドを使用できるかを問う。 2次元図面からパーツモデルを作成する問題。2次元図面から3次元空間上の形状認識が正確にできるかを問う。 <p>■2次元図面からのパーツモデリング能力</p> <ul style="list-style-type: none"> 2次元図面からパーツモデルを作成する問題。実務の基本的な能力を総合的に問う。 	<p>■3次元CADシステムを使用したモデリング(パーツのみ)</p> <p>作成したモデルの体積、表面積などを測定し、解答群の中からもっとも近い値を選択し、マークシートに記入。</p> <p>※試験開始より60分経過後から終了10分前までの間に、解答用紙、試験問題、受験票を提出すれば退出が可能(ただし一度退出すると再入室はできない)</p>

2級

分野	方法
<p>■3次元CADの概念</p> <p>3次元CADとは、3次元CADの活用、3次元CADの歴史、3次元モデルのデータ構造、3次元モデルの構成、表示技術</p> <p>■3次元CADの機能と実用的モデリング手法</p> <p>3次元CADによる設計、モデリング機能、実用化の事例、複合化したコマンド、検査・計測・解析の方法、モデリング手法、アセンブリモデリング、実用上の注意点</p> <p>■3次元CADデータの管理と周辺知識</p> <p>プロジェクト管理、PDM、コンピュータシステムの構成、CADとネットワーク知識、情報セキュリティ</p> <p>■3次元CADデータの活用</p> <p>CAE、CAM、CAT、CG、3Dプリンター、DMU、コラボレーション、3次元CADデータの応用例</p>	<p>■マークシート形式による多肢選択および真偽方式(60問)</p> <p>※途中退出はできません。</p>

合格基準

1級・準1級、2級ともに、各分野5割以上、および総合7割以上の正解を合格基準とします。

※総合の比率は、各分野の合計点を満点とし、換算したものです。各分野の正解率を足して、分野の数で割った数値ではありません。

➔ 2019年度スケジュール

	前期	後期
試験日	2019年7月21日(日)	2019年12月8日(日)
申込期間	2019年5月8日(水)～6月6日(木)	2019年10月1日(火)～10月30日(水)
2級試験時間	11:00～12:00(60分)	11:00～12:00(60分)
1級・準1級試験時間	10:00～12:00、13:30～15:30(120分)	10:00～12:00、13:30～15:30(120分)
合否発表	8月下旬	翌年1月下旬

・受験者は、下記の試験時間で実施することができます。申し込み開始前にご提出いただく「団体受験者数および席数確認書」にて実施時間をご申告ください。

- ・試験開始時間が複数となる場合、試験問題の内容が異なりますのでご注意ください。
 - 1) 10:00～12:00 (2級試験とは別の教室を用意できることを前提条件とする)
 - 2) 13:30～15:30 (原則この時間帯で1級・準1級を実施する)
 - 3) 16:30～18:30 (団体受験者のみ)

➔ 学習用参考書

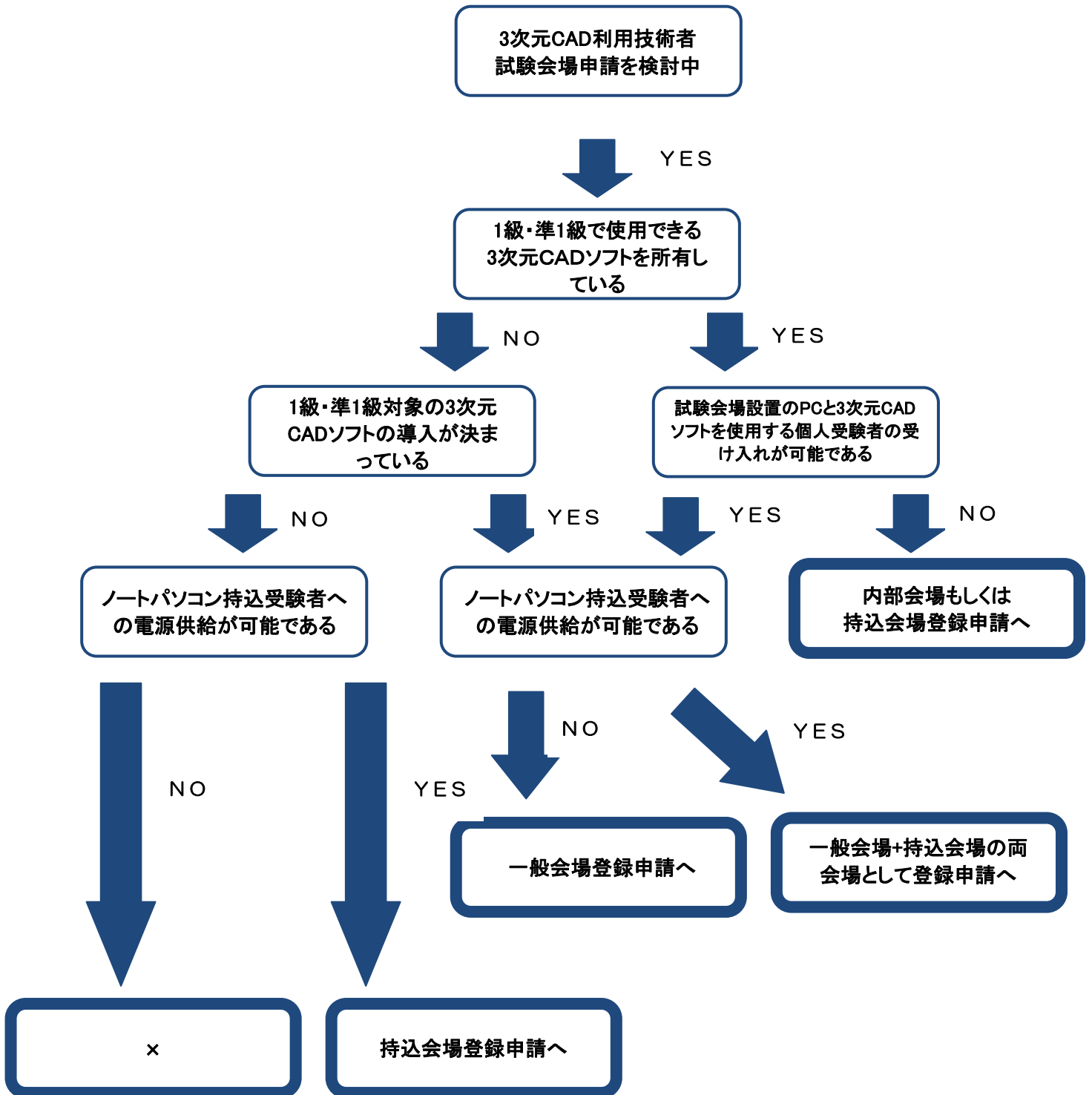
- ▶ 2019年度版 3次元公式ガイドブック
 - ・判型：B5版・定価：3,333円（消費税別）・刊行：2019年3月上旬
- ▶ 2019年度版 2次元 1級（建築）公式ガイドブック
 - ・判型：B5版・定価：3,333円（消費税別）・刊行：2019年3月上旬
- ▶ 2019年度版 2次元 1級（機械）公式ガイドブック
 - ・判型：B5版・定価：3,333円（消費税別）・刊行：2019年3月上旬
- ▶ 2019年度版 2次元 2級・基礎公式ガイドブック
 - ・判型：B5版・定価：3,333円（消費税別）・刊行：2019年3月上旬

1級（トレース）は、公式Webページにて試験対策用テキスト（PDF）を販売しております。詳細は、公式Webページよりご確認ください。

<http://www.acsp.jp/contents/hanbai.html>

3

3次元CAD利用技術者試験会場申請チャート



4

認定会場の新規申請

➔ 新規申請

新規に認定会場を申請する場合は、当ガイダンスに掲載する「3次元CAD試験会場認定基準」を参照し、必要な条件等について確認してください。

➔ 申請手続き

新規申請は、次の6点を試験センター宛てに郵送してください。

1. 試験会場認定申請書（新規）（様式第1号）
2. 試験会場施設報告書（様式第2号）
3. 試験会場認定に関する資料1（写真1/2）（様式第3号）
4. 試験会場認定に関する資料2（案内図）（様式第4号）
5. PC環境調査票（様式第9号）

6. 事業所案内

試験センター住所：

〒107-0052

東京都港区赤坂2-8-14 丸玉第3ビル8F

一般社団法人コンピュータ教育振興協会 CAD利用技術者試験センター

※申請書類が試験センターに届いてから、審査に1ヶ月程お時間がかかります。

➔ 試験会場区分

- ▶ **1. 一般会場（外部受験者の受け入れが可能で、会場の3次元CADソフトをご提供いただき、受験させることが可能な会場）**

一般会場は、永続的に設置する試験会場で、本試験を実施する試験会場である。

 - CAD 利用技術者試験センターが実技試験用として認定する 3 次元 CAD ソフトがインストールされているパソコンを 3 台以上有すること。
 - 個人受験者の受け入れが可能なこと。
- ▶ **2. 内部会場（外部受験者の受け入れが困難で、自校生徒のみが受験可能な会場）**
 - 内部会場は、団体受験者（主に自校生徒）のみを対象とする試験会場である。
 - 年間に 10 名以上の受験者の見込みがあること。
- ▶ **3. 持込会場（3次元CADソフトはないが、ノートPCを持ち込む外部受験者に対して、電源供給が可能な会場）**

持込会場は、個人受験者（2級、準1級、1級）を主たる対象とし、下記の要件すべてに該当する試験会場である。

 - 2 級試験（筆記）を実施するにあたり、一度に 10 名以上収容できる教室があること（複数教室を使用することは問わない）。
 - ノートパソコンを持ち込むすべての個人受験者に対して、電源供給が可能であること。
 - 受け入れ可能な受験者数と同等数のコンセント挿入口を有すること。ただし、延長コードを利用する場合については、安全上の理由からコンセント挿入口 1 口あたり 3 口までの延長コードのみ利用することができる（延長コード同士の接続は行わないこと）。また、延長コードは、試験会場が用意するものとする。

- 3次元CADソフトの所有は問わない。
- 個人受験者の受け入れが可能であること。

▶ 4. 一般会場＋持込会場（上記の一般会場と持込会場の定義に該当する会場）

一般会場＋持込会場は、上記の「1.一般会場」「3.持込会場」の要件に、すべて該当する試験会場である。

ただし、ソフトの提供本数等により、年度の途中でも試験センターの判断により「持込会場」に変更する場合がある。

▶ 新規申請の流れ

▶ 事前準備

試験会場として申請する場合、試験会場認定基準を参照し必要条件等を確認してください。

▶ 申請書類提出

試験会場認定申請書一式、事業所案内を、試験センター宛てに郵送してください。

▶ 審査（書類）

書類審査後、現地訪問により直接確認し、試験会場としての適合性を調査する場合があります。

▶ 誓約書提出

審査通過後に、試験センターより送付する書類にご署名・ご捺印の上、返送してください。

▶ 会場認定書類交付

▶ 試験会場の継続／廃止、変更申請

▶ 会場継続／廃止申請

年度更新時に、試験実施責任者専用ページに、「試験会場施設確認書兼申請書」が表示されます。ご登録いただいている内容をご確認いただき、Webより申請してください。

なお、一般社団法人コンピュータ教育振興協会が主催する他試験の認定会場としてご登録いただいている場合も、試験毎に申請をお願いいたします。

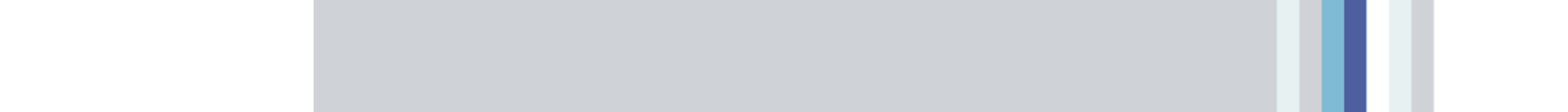
詳細は年度更新時に、試験センターより送信されるメールをご確認ください。

▶ 変更申請

試験会場移転にともなう住所変更など、申請内容に変更がある場合は、様式2号、3号、4号、5号を提出してください。試験実施責任者の変更がある場合は、様式6号を提出してください。

▶ 試験会場特典

- ・CAD利用技術者試験公式Webページ「協力企業/教育機関案内」に掲載できます。
- ・宣伝活動における「CAD利用技術者試験会場」などの呼称が使用できます。
- ・過去問題の学校教材への使用を許可します。
※提供は過去2年分のみ
- ・公式ガイドブックを割引価格で購入できます。
- ・各種資料のご案内、団体受験者に関する合否一覧を提供します。

- 
- ・試験会場設置のCADシステムを利用して1級、準1級の試験を受験できます。
 - ・団体受験者は、自校、自社の慣れた環境で受験できます。

5

試験実施責任者の役割と試験運営の流れ

→ 試験会場における試験実施責任者の役割

試験会場は、CAD利用技術者試験を実施するにあたり、実際に試験運営の実務に責任をもって遂行できる試験実施責任者を任命し、CAD利用技術者試験センターに登録しなければなりません。登録された試験実施責任者は、実際の試験運営に際し、受験申し込み資料、受験票、試験資材、合否判定通知書などの取り扱いに責任を持ち、試験当日に必ず試験に立ち会うことが要求されます。

また、試験実施責任者は試験運営に際し、取り扱う個人情報については、ACSPプライバシー・ポリシーに準じて、その取り扱いに十分注意を払わなければなりません。

以下に実際の試験運営を記述しますので、必ずお読みいただき、円滑な試験運営を行ってください。

→ CAD利用技術者試験運営の流れ

↳ 試験の告知

新しい年度が始まる前に、試験会場にポスター、パンフレットなどを送付します。それぞれ掲示、配布してください。受験希望者に対して、団体受験申し込みのご案内をしてください。個人受験申し込みとは申し込み方法が異なります。

↳ 団体受験申し込み

試験実施責任者へ、団体受験申し込み方法を説明した資料を送信します。団体受験者に対して、団体受験申し込みの方法を説明してください。個人受験申し込みとは申し込み方法が異なります。

↳ 受験申し込み

団体受験専用URLより、受験申し込みを行ってください。

試験実施責任者専用ページより、団体受験者の申し込み状況を確認してください。

団体受験の場合には、団体受験者の合否結果などが試験実施責任者に通知されます。申し込みの際は、各受験者の同意の上、受験申し込みを行ってください。同意いただけない場合は、個人受験者として受験するようにご案内ください。

↳ 受験料振り込み

団体受験料の振り込みについては、新規会場登録時または、継続確認申請の際に、「団体一括振り込み（請求書払い）」または、「個人振り込み」より選択できます。選択された方法に従って受験料の振り込みをしてください。なお、選択された支払い方法は通年となります。

▶ 団体一括振り込み

試験実施責任者宛てに、請求書を送付します。指定の銀行口座に振り込みを行ってください。

▶ 個人振り込み

受験者が、クレジットカードまたは、コンビニ決済を選択できます。

クレジットカード：一括払いのみとなります。

コンビニ決済：支払い案内のメールに従い、3日以内に手続きを行ってください。3日以内に手続きがない場合は、キャンセルとなります。その場合、再度申し込みが必要です。

↳ 受験者数の確認

試験実施責任者専用ページにて、「受験者割り振り人数確認書」をダウンロードしていただけます。

試験センターより配信される案内メールに従い、確認を行ってください。

↳ 受験票の交付

- 受験票（PDF）は、各受験者が申し込み時に登録した、マイページ（個人情報登録画面）よりダウンロードします。
- 受験票（PDF）は、表示時期になりましたら、試験センターより各受験者宛てに、受験票公開開始のご案内メールを送信します。
- 受験票（PDF）は、受験者各自がプリントアウトし、顔写真を貼付して試験当日持参します。

↳ 試験資料の確認と保管

試験資料は、試験実施日の約2週間前に送付します。

試験資料の部数等を確認し、「試験資料到着報告書」を試験センターへFAXしていただき、試験当日まで資料を厳重に保管してください。不足している資料がありましたら、「試験資料到着報告書」の返信期限内にお知らせください。

↳ 試験の実施

試験当日は、試験資料に同梱する「試験運営マニュアル」に基づき、試験を実施してください。

大まかな流れは、以下のとおりです。

①受験者誘導→②試験実施（試験運営のアナウンス、試験問題配布・回収）→③試験資料の返却

↳ 合否結果の交付

- 合否判定通知書（PDF）は、各受験者が申し込み時に登録した、マイページ（個人情報登録画面）にて公開いたします。
- 合否判定通知書（PDF）がマイページにて公開となりましたら、試験センターより試験実施責任者および各受験者宛てに、合否判定通知書公開に関するご案内のメールを送信します。
- 団体受験者全員の合否結果は、試験実施責任者専用ページにてご確認いただけます。合否公開の際に、試験実施責任者宛てのご案内のメールをお送りいたします。なお、公開期限を過ぎるとご確認いただくことができなくなりますので、ご注意ください。

6

各種規定

→ 3次元CAD試験会場認定基準

1条 事前準備

新規に3次元CAD試験会場を申請する場合は、一般社団法人コンピュータ教育振興協会CAD利用技術者試験センター(以下試験センター)が提供する資料を参照し、試験制度の目的、運営方針等をよく理解する。

2条 申請書

- 1) 申請書類
申請書は3次元CAD試験会場の認定の際に必要な書類であり、所定の申請書類を提出する。
- 2) 新規申請
新規申請は、「試験会場認定申請書(様式第1号)」「試験会場施設報告書(様式第2号)」「試験会場認定に関する資料1(写真1/写真2)(様式第3号)」「試験会場認定に関する資料2(案内図)(様式第4号)」「PC環境調査票(様式第9号)」、「事業所案内」を提出する。
- 3) 会場継続/廃止申請
翌年度の会場継続または廃止の申請は、試験実施責任者専用ページにて「3次元CAD試験会場施設確認書兼申請書」を、定められた期間内に必ずWebにて行う。
なお、期間内に申請がない場合は、「廃止」とみなす。
- 4) 変更申請
認定後、変更がある場合には、変更する内容について当該の様式第2号から様式第9号のうち必要なものを提出し(必ず会場コードを記入すること)、届け出を行うものとする。ただし、試験会場施設(会場住所・筆記席数・実技試験用設備)の変更・廃止については、受験申し込み開始時期の1ヶ月前には変更届を提出すること。受験申し込み開始時期から当該試験終了後までの変更・廃止については認めない。

随時変更可能	会場責任者、試験実施責任者、連絡先(TEL、FAX、E-mail)のほか、受験者および受験申し込みに直接影響の出ない項目。
受験申し込み開始1ヶ月前まで変更可能	上記に加え、会場種類(一般会場、持込会場等)、会場住所、試験使用教室、座席数、PC台数、3次元CADソフト(種類、バージョン)。判断が不明な場合は、必ずCAD利用技術者試験センターに連絡すること。

3条 審査

- 3次元CAD試験会場に認定されるためには、下記の条件をすべて満たしていなければならない。
- 1) 試験運営に関して、適正な要員を出せること。
 - 2) 3次元CAD試験会場として、適正な設備を備えていること。
 - 3) 公共の交通機関を利用して、最寄り駅またはバス停より徒歩で行ける場所に所在すること。
 - 4) 公的資格試験の3次元CAD試験会場としてふさわしいこと。

4条 運営業務規程

3次元CAD試験会場は、3次元CAD利用技術者試験の試験運営業務を円滑に行うこと、および個人情報保護の観点から、別途定める「運営業務規程」へ同意の上、誓約書を試験センターへ提出する。この誓約書は、登記上の本社または本店が提出する。同じく試験会場として登録する支社・支店がある場合については、本社・本店が同等の責任を負うものとする。

5条 認定

3次元CAD試験会場の認定は、試験センターが行う。認定に際し、別途定める「運営業務規程」への誓約により認定されたものとする。
なお会場の区分は、申請の内容により、試験センターの判断において異なる区分にて認定する場合がある。

6条 認定期間

当該実施年度(4月より翌年3月)の単年度認定とする。

7条 3次元CAD会場の条件・種類

- 1) 条件
 - ① 3人掛けの机の場合は、2人掛け以下として計算する。
 - ② 1人当たりの机の適正面積は、縦50cm以上×横80cm以上とする。
- 2) 一般会場
一般会場は、永続的に設置する試験会場で、本試験を実施する試験会場である。
 - ① 筆記試験を実施するにあたり一度に5名以上収容できる教室があること(複数教室を使用することは問わない)。
 - ② 試験センターが実技試験用として認定する3次元CADソフトがインストールされているパソコンを3台以上有すること。
 - ③ 個人受験者を受け入れられること。
- 3) 内部会場
年間に10名以上の受験者が見込めること。
- 4) 持込会場
持込会場は、ノートパソコンを持ち込む個人受験者の受け入れを主たる対象とした、下記の要件すべてに該当する試験会場である。
 - ① 筆記試験を実施するにあたり、一度に10名以上収容できる教室があること(複数教室を使用することは構わない)。
 - ② ノートパソコンを持ち込むすべての個人受験者に対して、電源供給が可能であること。
 - ③ 受け入れ可能な受験者数と同等数のコンセント挿入口を有すること。ただし、延長コードを利用する場合には、安全上の理由から、コンセント挿入口1口あたり3口までの延長コードのみ利用することができる(延長コード同士の接続は行わないこと)。また、延長コードは、試験会場が用意するものとする。
 - ④ 3次元CADソフトの所有は問わない。
 - ⑤ 個人受験者を受け入れられること。
- 5) 一般+持込会場
一般会場+持込会場は、一般会場の定義に加えて、ノートパソコンを持ち込む外部受験者に対して電源供給ができる会場である。

8条 同意事項

- 1) 賛同
試験センターが示す、3次元CAD試験運営方針に賛同できること。
- 2) 運営業務規程の遵守
試験会場は、試験センターの定める「運営業務規程」を遵守すること。
- 3) 試験の周知徹底
試験の内容、実施スケジュール等を、3次元CAD試験会場関係者および受験者へ周知徹底し、積極運営に努めること。

- 4) 事務処理
団体受験者の願書受付、発送、受験料の払い込み、事務連絡等を適正に行うこと。
- 5) 適正な試験運営
説明会等への参加、3次元CAD利用技術者試験運営マニュアル等を理解し、適正な試験運営に努めること。
- 6) 試験の公正化
本試験において知り得た内容については、一切外部に漏洩および利用しないこと。
- 7) 受験者の受け入れ努力
受験希望者が、申請書に記載した収容人数よりも多かった場合、3次元CAD試験会場として受け入れの努力をすること。

- 6) 試験センターの決定事項に従えない場合。
- 7) その他、試験会場側の行為に対して、試験センターが取り消しに値する行為と判断した場合。
※認定を取り消した場合、受験者保護のため、その対象団体受験者の受験地変更は試験センターが行う。なお、それに関わる費用は、当該会場が支払うものとする。また、試験会場側の都合により、試験運営に支障をきたし、別途費用が発生した場合、当該会場がその費用を負担するものとする。

15条 付記

3次元CAD利用技術者試験の会場認定基準に記載されていない事項およびその他変更等を生じる事項については、試験センターと当該会場が、その都度協議の上、試験センターが決定するものとする。

9条 経費の負担

本試験実施に伴う会場費、その他関係諸経費は、3次元CAD試験会場側で負担すること。

10条 運営協力費

内部会場を除き、下記の金額を本試験制度規程により運営協力費として交付する(金額はすべて消費税込)。
なお、「一般+持込会場」、「一般会場」、「持込会場」共に、個人受験者へのソフトおよび席の公開を伴わない場合は、試験センターの判断で当該年度中に「持込会場」または「内部会場」となることがある。

会場種別	一般	内部	持込	一般・持込	2級会場
1級・準1級/1名	2000円	なし	1500円	2500円	-
2級/1名	500円	なし	500円	500円	500円

11条 団体奨励金

当該年度中(4月～翌3月)に、年間の1級・準1級試験の団体受験者が50名以上に達した3次元CAD試験会場に対しては、下記の人数に応じた団体奨励金を交付する(金額はすべて消費税込)。

50名以上100名未満	20,000円(消費税込)
100名以上150名未満	50,000円(消費税込)
150名以上	90,000円(消費税込)

12条 運営協力費・団体奨励金の支払い

運営協力費・団体奨励金の支払いについては試験センターが試験終了後、3次元CAD試験会場に請求書を送付する。試験会場は記載内容を確認後、CAD利用技術者試験センター宛に署名・捺印した請求書を返送するが、指定の期日までに返信がない場合は支払いが出来ないことがある。試験センターは、試験センターに書類が到着した月の月末締め、翌月末までに試験会場の指定する口座に振り込むこととする。ただし、試験会場側の都合により運営協力費、団体奨励金の交付が必要ない場合は、この限りではない。

13条 資料の提供

試験センターより必要に応じて試験に係わる資料の提出を求められた場合は、できる限り協力しなければならない。

14条 3次元CAD試験会場の取り消し

次の事項に該当する場合、認定期間中であっても、試験センターの判断で3次元CAD試験会場の認定を取り消すことがある。

- 1) 本試験の概念および推進に支障をきたすような行為をした場合。
- 2) 3次元CAD試験運営に関して、不正行為等により公正を欠くと判断された場合。
- 3) 試験センターへの必要な報告義務を怠った場合。
- 4) 申請書の内容に事実と異なる記載をした場合。
- 5) 試験に伴う施設の用意ができず、試験の実施ができない場合。

様式第1号 試験会場認定申請書(新規)

様式第1号

3次元CAD利用技術者試験 会場認定申請書(新規)

3次元CAD利用技術者試験の試験会場として認定を申請します。

年 月 日

申請者 事業所名

代表者名

所在地

TEL

FAX

印

一般社団法人コンピュータ教育振興協会
CAD利用技術者試験センター 行

[事業の概要]

(1)事業の種類	
(2)事業の内容	
(3)設立年月日	
(4)資本金の額	
(5)常用従業員数	
(6)3次元CAD教育者数	名

- 試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。
 - 記入いただいた個人情報は、試験センターが実施するセミナーや書籍発刊等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただきます場合があります。
 - 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
 - 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応いたします。
- 本件に関するお問い合わせは、一般社団法人コンピュータ教育振興協会（連絡先：03-3560-8435）までご連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

様式第2号 試験会場施設報告書

会場コード					
-------	--	--	--	--	--

様式第2号

(新規申請の場合は、会場コードの記入不要)

3次元CAD利用技術者試験 会場施設報告書

年 月 日

一般社団法人コンピュータ教育振興協会
CAD利用技術者試験センター 行

(1)法人格名	フリガナ	
(2)会場名	フリガナ	
(3)会場所在地	フリガナ 〒	
(4)会場電話番号		(5)会場FAX番号
(6)資産状況	1. 自社物件 2. 賃貸物件	
(7)Webページ	http:// <small>※CAD利用技術者試験webページに試験会場ホームページをリンクします。掲載不可の場合は、○をつけてください。</small> ⇒ 掲載不可	
(8)会場責任者 <small>※下記(9)試験実施責任者の管理者にあたる方を会場責任者として登録してください。</small>	フリガナ	
	名 前	(印)
	部署名	
(9)試験実施責任者 <small>※試験実施責任者「緊急連絡先TEL」は、試験実施に伴う緊急連絡先(試験当日緊急のご連絡など)として使用させていただきます。</small>	フリガナ	
	名 前	(印)
	部署名	
	E-mail	
	生年月日	西暦 年 月 日
	性 別	男 女
	緊急連絡先TEL	
(10)試験会場区分	1. 一般会場 2. 持込会場 3. 一般+持込 4. 内部会場	
(11)団体受験料払込方法*	1. 一括(請求書) 2. 個別(クレジットまたはコンビニ)	
(12)受験対策講座	1. あり 2. なし	
(13)その他 <small>※1～4については、下記をご参照ください。</small>	2級試験可能席数(1.2.3.4)	
	供給可能な電源口数(2.3)	席 口
	車イス受験者の受入(1.2.3.4)	1. 可 2. 不可
	1級・準1級試験の複数回実施(1.2.3.4)	1. 可 2. 不可
	上記の複数回実施「可」の場合の試験実施可能時間帯(該当箇所) <input checked="" type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 10:00～12:00	(2級実施会場とは別の教室が用意できることが前提条件)
<input type="checkbox"/> 13:30～15:30	(原則この時間帯で1級・準1級を実施する)	
<input type="checkbox"/> 16:30～18:30		

1 一般会場:外部受験者受け入れが可能で会場の3次元CADソフトを利用して受験させる事が可能な会場。

2 持込会場:3次元CADソフトはないが、ノートパソコンを持ち込む外部受験者に対して電源供給ができる会場。

3 一般会場+持込会場:一般会場の定義に加えて、ノートパソコンを持ち込む外部受験者に対して電源供給ができる会場。

4 内部会場:外部受験者受入が困難で、自校生徒のみが受験可能な会場。

※ 車イス受験者の受け入れとは、個人受験者の車イス利用者を受け入れできる施設を指し、教室、トイレ、駐車場、エレベーターなどの設備を備えている。

※ (11)団体受験料の払い込み方法を選択してください。一度選択いただくと、前・後期ともに指定された方法にて対応させていただきます。一括払いの場合は、

申し込み終了後に試験実施責任者宛てに請求書をお送りします。また、個人払いの場合は、受験申込画面にてクレジット決済、コンビニエンスストア決済が選択可能です。振込用紙の送付はありません。

様式第3号 試験会場認定に関する資料1(写真1)

様式第3号

会場コード

(新規申請の場合は、会場コードの記入不要)

3次元試験会場認定に関する資料1(写真1)

会場名

(1)会場の外観

ここに写真を貼付してください

様式第3号 試験会場認定に関する資料1(写真2)

様式第3号

会場コード

(新規申請の場合は、会場コードの記入不要)

3次元CAD利用技術者試験 会場認定に関する資料1(写真2)

会場名 _____

(2)2級試験に使用する教室

ここに写真を貼付してください

※教室を複数用意する場合は、必要枚数(教室1枚)を貼付のこと。

(3)1級・準1級試験に使用する教室

ここに写真を貼付してください

※教室を複数用意する場合は、必要枚数(教室1枚)を貼付のこと。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

様式第4号 試験会場認定に関する資料2(案内図)

様式第4号

会場コード

(新規申請の場合は、会場コードの記入不要)

3次元CAD利用技術者試験 会場認定に関する資料2(案内図)

会場名
_____所在地
_____交通

【地図】

※会場棟・館の区別がある場合は、試験会場となる場所が分かるように記入すること。

試験会場における注意事項として記載する条件に○をつけてください(必ず記入してください)。

- 自動車での来場を禁止します。 自動車・バイクでの来場を禁止します。
- 自動車・バイクは所定の場所に入れてください。試験会場には駐車場がありますが、自動車・バイクで来場した場合、道路の混雑・事故などの状況による遅刻は一切認めません。
- 試験会場および手洗所以外の場所には立ち入りを禁止します。
- 試験会場内は禁煙になります。 喫煙は所定の場所で行ってください。 ゴミなどは持ち帰ってください。
- たばこの吸殻、ゴミなどは所定の場所に捨ててください。
- 会場内は土足厳禁です。スリッパ等上履きを用意してください。
- 会場案内は、_____に掲示します。
- その他(貴会場にて特に注意を促す条件がございましたらご記入ください)

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

様式第9号 PC環境調査票

様式第9号

会場コード

--	--	--	--	--

(新規申請の場合は、会場コードの記入不要)

PC環境調査票

年 月 日

一般社団法人コンピュータ教育振興協会
CAD利用技術者試験センター 行

会場名				
(1)PC総台数				
(2)3次元CADインストール済PC台数				
(3)3次元CADソフト ※ バージョン、台数を必ず記入すること。使用できるソフトかどうかについては、P3の「使用できる3次元CADソフト」の項を参照し、判断すること。 ※ 学生版・教育版などを使用している場合は、必ずその旨明記してください。	3次元CADソフト名	記入例: CATIA		
	バージョン(詳細)	記入例: V5 R17	台数	記入例: 20 台
	3次元CADソフト名			
	バージョン(詳細)		台数	台
	3次元CADソフト名			
	バージョン(詳細)		台数	台
	3次元CADソフト名			
バージョン(詳細)		台数	台	

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

様式第5号 認定事項変更届

FAX:03-3560-8436

様式第5号

会場コード

--	--	--	--	--

認定事項変更届

2019年度 CAD利用技術者試験の試験会場認定申請書および試験会場施設報告書の内容に変更が生じたので届け出ます。

年 月 日

申請者 会場名

試験実施責任者

TEL

印

一般社団法人コンピュータ教育振興協会
CAD利用技術者試験センター 行

— 記 —

変更事項	1. 会場名 2.所在地 3.TEL 4.FAX 5.会場責任者 6.その他() ※試験実施責任者に関して変更が生じた場合は、「試験実施責任者変更届(様式第6号)」にて届け出てください。
変更予定日	年 月 日 より
変更内容	

- 記入いただいた個人情報は、試験センターが実施するセミナーや書籍発行等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただく場合があります。
- 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
- 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。
本件に関するお問い合わせは、一般社団法人コンピュータ教育振興協会(連絡先:03-3560-8435)までご連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

様式第6号 試験実施責任者変更届

FAX:03-3560-8436

会場コード

様式第6号

試験実施責任者変更届

2019年度 CAD利用技術者試験の試験会場登録において、試験実施責任者に関する登録内容に変更が生じたので届け出ます。

年 月 日

申請者 会場名

試験実施責任者

印

TEL

一般社団法人コンピュータ教育振興協会
CAD利用技術者試験センター 行

— 記 —

変更事項 ※該当する個所に○をつけてください。	I. 試験実施責任者の変更(担当者的変更) II. 登録内容の変更 1. 試験実施責任者部署 2. E-mailアドレス 3. その他()	
変更予定日	年 月 日 より	
変更内容	変更前	氏 名 :
		E-mail アドレス : @
	変更後	氏 名 :
		フリガナ :
		生 年 月 日 : 西暦 年 月 日
		部 署 :
		E-mail アドレス : @
		緊急連絡先TEL ^{※1} :
性 別 : 男 ・ 女		

- ※1 試験実施責任者「緊急連絡先TEL」は、試験実施に伴う緊急連絡先(試験当日緊急のご連絡など)として使用いたします。
- 記入いただいた個人情報は、試験センターが実施するセミナーや書籍発刊等のご案内、アンケートの実施等で利用する場合があります。
 - 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
 - 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応いたします。本件に関するお問い合わせは、一般社団法人コンピュータ教育振興協会(連絡先:03-3560-8435)まで連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

FAX:03-3560-8436

様式第7号

ガイドブック購入申込書

一般社団法人コンピュータ教育振興協会主催試験公式ガイドブックを割引価格にて購入申し込みいたします。
年 月 日

一般社団法人コンピュータ教育振興協会
試験センター 行

会場名		会場コード					
送付先住所	〒						
担当者							
メールアドレス (トレースのみ)							
部署							
TEL							
FAX							

2019年度CAD利用技術者試験公式ガイドブック		
3次元ガイドブック	3,333円×80%=2,666円+消費税	冊
1級ガイドブック(建築)	3,333円×80%=2,666円+消費税	冊
1級ガイドブック(機械)	3,333円×80%=2,666円+消費税	冊
1級公式テキスト(トレース)	2,500円×80%=2,000円+消費税	部
2級・基礎ガイドブック	3,333円×80%=2,666円+消費税	冊
3Dプリンター活用技術検定公式ガイドブック		
3Dプリンター活用技術検定ガイドブック	3,000円×80%=2,400円+消費税	冊
送 料		円

※当協会の主催試験の認定会場は、全ての主催試験の公式ガイドブックを割引価格にてご購入いただけます。

※送料 1冊:400円 2～5冊:800円 6～10冊:1,100円 11冊以上:1,500円

※配送には、一週間くらいかかる場合もあります。

※価格はすべて消費税抜きとなります。なお、10月1日のご注文から新税率が適用されます。

※1級(トレース)は、テキスト(筆記・実技)と過去問題(過去5年間)と解答枠が含まれます。

URLよりダウンロードしていただき、印刷は各自で行ってください。

- 試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。
- 記入いただいた個人情報、試験センターが実施するセミナーや書籍発刊等のご案内、アンケートの実施等で利用する場合があります。
- 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
- 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応いたします。

本件に関するお問い合わせは、一般社団法人コンピュータ教育振興協会(連絡先:03-3560-8436)まで連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

ACSP 一般社団法人 コンピュータ教育振興協会

Association for Computer Skills Promotion

〒107-0052 東京都港区赤坂2-8-14

丸玉第3ビル8階

TEL : 03-3560-8437

FAX : 03-3560-8436

URL : <http://www.acsp.jp/>